

ちょうかい
聴解スクリプト

(M：男性 F：女性)

問題 1

例

おんな ひと あたら せいひん きかくしょ おとこ ひと はな
女の人^{おんな ひと}が新^{あた}しい製品^{せいひん}の企画書^{きかくしょ}について男^{おとこ}の人^{ひと}と話^{はな}しています。女^{おんな}の人^{ひと}はこのあと何^{なに}をしなければなりません^{かな}。

F：課長^{かちょう}、明日^{あす}の会議^{かいぎ}の企画書^{きかくしょ}、見^みていただけ^たでしょうか。

M：うん、分^わかりやすくてきあがってるね。

F：あ、ありがとうございます。ただ、実^{じつ}は製品^{せいひん}の説明^{せつめい}がちょっと弱^{よわ}いかなって気^きになってるんですが。

M：うーん、そうだね。でもまあ、この部分^{ぶぶん}はいいかな。で、ええと、この 11 ページのグラフ、これ、随分^{ずいぶん}まえのだね。

F：あ、すみません。

M：じゃ、そのグラフは替^かえて。あ、それから、会議室^{かいぎしつ}のパソコンやマイク^{じゅんび}の準備^{じゅんび}はできてる？

F：あ、そちらは大丈^{だいじょうぶ}夫^ぶです。

おんな ひと
女^{おんな}の人^{ひと}はこのあと何^{なに}をしなければなりません^{かな}。

1 番

だいがく おとこ りゅうがくせい せんせい はな
大学^{だいがく}で男^{おとこ}の留^{りゅうがくせい}学生^{せい}と先生^{せんせい}が話^{はな}しています。男^{おとこ}の留^{りゅうがくせい}学生^{せい}はこのあと何^{なに}をしなければなりません^{かな}。

M：先生^{せんせい}、先日^{せんじつ}お渡^{わた}した論文^{ろんぶん}ですが、いかがでしたか。

F：ああ、見^みましたよ。前回^{ぜんかい}見^みたときは、研究^{けんきゅう}の背景^{はいけい}のところが不^ふ十分^{じゅうぶん}だったけど、そこは今^{こん}回^{かい}、だいぶよくなったんじゃないかしら。

M：ありがとうございます。

F：研究^{けんきゅう}の背景^{はいけい}がうまくまとまったからだと思いますけど、研究^{けんきゅう}目的^{もくてき}も前^{まえ}の原稿^{げんこう}より明確^{めいかく}になったおもいます。

M：あ、そうですか。

F：でも、この調^{ちようさ}査^さの結果^{けつこ}のところ、もう少^{すこ}し効^{こう}果^か的^{てき}に示^{しめ}せるように、データ^ずを図^ずやグラフ^{あらわ}で表^{あらわ}

したらどうかしら。

M：ああ、なるほど。そうですね。

F：そうしたほうが説得力が増すと思いますよ。

M：分かりました。やってみます。それから、前回ご指摘を受けた、日本語の文法的な間違いについて。

F：ああ、今回は特に気になりませんでしたよ。

M：あ、そうですか。じゃ、すぐに修正します。

男の留学生はこのあと何をしなければなりませんか。

2 番

女のひとと男のひとが話しています。女の人はどうしますか。

F：部屋の観葉植物、なんか、元気ないんだ。

M：え、ちゃんと水やってる？

F：それが、すぐ忘れちゃって。気がついたら、土がカラカラってことよくあるんだ。

M：あのさ、この前ニュースでやってたんだけど、ある大学の研究で、名前をつけて育てた牛と、名前がないまま育てた牛の、ミルクの出方を調べたら、そしたら、名前をつけたほうが、ミルクの出方がよかったんだって。

F：はあ？

M：名前をつければ愛着が増えて、いろいろ世話をするようになるからだって。そうすると、牛のストレスが減って、ミルクの出方もよくなったってわけ。

F：ふうん。

M：だから、君もやってみたら？

F：えっ？牛を飼うの？

M：名前だよ。すぐ忘れちゃうんでしょ、水やるの。

F：ああ。牛と植物は違う気もするけど、面白いね。やってみよ。

女の人はどうしますか。

3 番

大学で男の学生と女の学生が話しています。男の学生はこのあと何をしますか。

M：あのう、先輩。来週の研究発表のことで相談があるんですが。

F：ん？どうしたの？配付資料^{はいふ しりょう}がまだできてないとか？

M：いえ、それは昨日^{きのう}なんとか。実は、僕^{じつ}、すぐに上がってしまうんで、発表^{はっぴよう}が不安^{ふあん}で。

F：そんなの、だれだって緊張^{きんちよう}するもんよ。とにかく、何回^{なんかい}も練習^{れんしゅう}して自信^{じしん}つけるしかないんじゃない？

M：それが、原稿^{げんこう}を暗記^{あんき}するくらい練習^{れんしゅう}したんですが、本番^{ほんばん}では、頭^{あたま}が真っ白^{ましろ}になりそうで。

F：ま、原稿^{げんこう}は読んででもいいんだから、完璧^{かんぺき}に覚えなくてもいいって。それより、質疑応答^{しつぎおうとう}でどんな質問^{しつもん}が出るか予想^{よそう}して、シミュレーションしておいたほうがいいかもね。

M：そっか。とっさに答えるのは難^{むずか}しいですもんね。うわ、ますます緊張^{きんちよう}してきた。

F：大丈夫^{だいじょうぶ}。自分の研究^{じぶん けんきゅう}テーマについては、自分^{じぶん}が一番^{いちばん}よく分かってるんだから。

M：はい。じゃ、早速^{さっそく}、対策^{たいさく}を練^ねっておきます。

おとこ がくせい
男^{おとこ}の学生^{がくせい}はこのあと何^{なに}をしますか。

4 番

かいしゃ おとこ ひと おんな ひと はな
会社^{かいしゃ}で男^{おとこ}の人^{ひと}と女^{おんな}の人^{ひと}が話^{はな}しています。女^{おんな}の人^{ひと}はこのあとまず何^{なに}をしなければなりませんか。

M：田中^{たなか}さん、ちょっといいかな。

F：はい。

M：今度^{こんど}の展示会^{てんじかい}の件^{けん}なんだけど、会計課^{かいけい か}から、明日^{あした}の朝^{あさ}までに、もっと詳しい資料^{くわ しりょう}を出^だせてい
言^いわれてるんだ。それでね、悪い^{わる}いんだけど、とりあえず資料^{しりょう}を至急^{しきゅうつク}作^{つく}ってこないかな。

F：はい、分かりました。これは、先週^{せんしゅう}の打ち合わせ^{うちあわせ}の記録^{きろく}を基^{もと}に作成^{さくせい}すればよろしいでしょうか。

M：うん、そうだね。具体的な^{ぐたいてき}こともほとんど決^きまったから、それを反映^{はんえい}させて。

F：はい、分かりました。あの、何時^{なんじ}までに。

M：5時^じくらいまでに頼^{たの}めるかな。今朝^{けさ}頼^{たの}んだ仕事^{しごと}のほうは置^おいといてもらってもいいし、他^{ほか}の人^{ひと}
に引き継^ついでもらってもいいから。

F：そうですか。でも他^{ほか}の人^{ひと}に頼^{たの}むとかえって時間^{じかん}がかかるとおもいますので、後^{あと}でやります。

M：じゃあ、悪い^{わる}いけど、頼^{たの}むよ。

おんな ひと
女^{おんな}の人^{ひと}はこのあとまず何^{なに}をしなければなりませんか。

5 番

てんいん てんちよう はな
レストランで店員^{てんいん}と店長^{てんちよう}が話^{はな}しています。店員^{てんいん}はこのあとすぐ何^{なに}をしなければなりませんか。

M：あの、店長^{てんちよう}、申し訳^{もう わけ}ありません。コーヒーをお客^{きやく}さまのコートにこぼしちゃったんですが。

F：え？ちゃんとおわびした？

M：はい。

F：で、コートはちゃんとお拭きした？

M：はい、濡らしたタオルで。ただ、コーヒーだからしみになりそうで。

F：そう。できればこちらでコートをお預かりしたいところだけど、今日は寒いしね。

M：はい。

F：じゃあ、クリーニング代、後で請求していただきます。もし落ちなかったら弁償ってこともあるし、連絡先だけは忘れずにお尋ねしてね。

M：は、はい。すみません。僕、あとで払います。

F：いいのよ、それはお店がするから。さ、早く。お客様がお帰りになる前にお願ひしますね。私もすぐに謝りに行きますから。

M：はい。

店員はこのあとすぐ何をしなければなりませんか。

6 番

男の人がプリンターの修理センターに電話しています。男の人はプリンターと一緒に何を送らなければなりませんか。

F：はい、修理センターでございます。

M：あの、すみません。そちらのプリンターのS100を使っているんですが。

F：あ、小さいタイプのもですね。どのような状態でしょうか。

M：新しいインクを入れても、インク交換を知らせる赤いランプがずっと点滅していて、全然印刷できないんです。

F：そうですか。1年の保証期間内でしたら、無料で修理いたします。その場合は、「保証書」をお送りいただくことになりますが。

M：ああ、ええと、1年ちょっとになりますね。でも、半年くらい前にも同じ状態になって修理してもらってて、そのときの「修理記録」もありますけど。

F：大変申し訳ございません。それでは、無料で修理させていただきますので、「保証書」をお送りください。

M：じゃあ、お願いします。

F：それから、説明書の最後にある「修理依頼書」をご記入の上、プリンターと一緒に送りください。

M：「修理記録」も送ったほうがいいですか。

F：それはこちらに記録がありますのでけっこうです。

男の人はプリンターと一緒に何を送らなければなりませんか。

問題2

例

大学で男の学生と女の学生が話しています。この男の学生は先生がどうして怒ったと言っていますか。

M：ああ、先生を怒らせちゃったみたいなんだよね。困ったな。

F：え、どうしたの？

M：うーん。いやそれがね、先生に頼まれた資料、昨日までに渡さなくちゃいけなかったんだけど、いろいろあって渡せなくて。

F：えー、それで怒られちゃったの？

M：うん、いや、それで怒られたっていうより、おととい、授業のあと、飲み会があってね。で、ついそれを持ってっちゃったんだけど、飲みすぎて、寝ちゃって、忘れてきちゃったんだよね。

F：え？じゃ、なくしちゃったわけ？

M：いや、出てはきたんだけどね、うん。先生が、なんでそんな大事な資料を飲み会なんかに持っていくんだって。

F：ま、そりゃそうよね。

この男の学生は先生がどうして怒ったと言っていますか。

1 番

テレビでアナウンサーと監督がバスケットボール選手について話しています。この選手の今後の課題は何ですか。

F：監督、最近、素晴らしいプレーを見せている若手の山田選手ですが、この調子を維持し、今後、ますます活躍するためには、何が必要でしょうか。

M：山田ですか。そうですね。試合開始から終了まで走り続けられる体力はすでにトップクラスですね。また体が柔らかく、ばねもあり、けがも少ないですし、ボールを扱う技術も他の選手よりずっと抜きんでいます。まあ、強いて挙げるとすると試合中に相手の挑発に

の
乗ってしまいがちなので、自分をコントロールし、常に落ち着いてプレーできるようになれる
かがかぎになるでしょうね。

この選手の今後の課題は何ですか。

2 番

会社で女の人と男の人が話しています。男の人は今、何が心配だと言っていますか。

F: 田中さん、昇進おめでとう。来月からパリ支店の支店長になるんですって?

M: あ、ありがとう。以前から海外勤務、希望してたんだ。

F: ああ、そうですか。

M: ただ、僕も妻もパリは初めてでね。向こうには知り合いもないし、妻はフランス語できないし。そのことが悩みの種でね。

F: うーん、私が海外勤務をしたときは、半年くらいで生活に慣れましたよ。今、引っ越しの準備で大変じゃないですか。海外への引っ越しで大変ですよ。

M: うん。ま、引っ越しのほうは業者に任せてあるから、なんとかなるよ。

F: お子さんは? うちの子供は初め、向こうの学校の授業についていけなくて大変だったんですよ。

M: ああ、それは僕も心配してたんだけど、幸い、こっちの高校の寮に入れることになってね。

F: そうですか、よかったですね。

男の人は今、何が心配だと言っていますか。

3 番

男の人と女の人が話しています。女の人は写真を撮ることの一番の魅力は何だと言っていますか。

M: いいカメラ持ってるね。どんな写真撮るの?

F: 何でも。風景でも、人物でも、気になるものは何でも。自分の作った料理や町の看板なんかもなかなか面白い写真になるよ。できあがった写真は、インターネットで、たくさんの人に見てもらえるようにしてるんだ。

M: へえ。カメラの楽しさって、いろいろな瞬間を後に残せるってことなのかな。

F: うーん、どうかな。というより、私は、カメラを持つようになって、道端の花とか、雨上がりの空とか、今まで見過ごしていたようなちょっとしたことにも目を向けるようになったの。

M: へえ、そうなんだ。

F: うん、カメラのおかげで、なんだか毎日が楽しくなってきて。それが私にとってのカメラの

たの
楽しさかな。

M: そっか。カメラの魅力は、できあがった写真だけじゃないんだね。

F: うん。私の場合は、できあがりは二の次って感じかな。まっ、いい写真が撮れるとうれしいけどね。

おんな ひと しゃしん と
女の人は写真を撮ることの一番の魅力は何だと言っていますか。

4 番

でんき でん おとこ しゃいん おんな しゃいん はな
電気店で男の社員と女の社員が話しています。エアコンを売るために、どうすることにしましたか。

M: 今度の決算までに、エアコンの売り上げをもう少し伸ばしたいんだがね。売り場での手ごたえはどう?

F: そうですね。店にいらっしゃるお客さん、皆さん、近頃は無駄な出費は抑えたいとおっしゃいますね。

M: うーん。いまいちか。

F: なかなか。ポスターをはったり、広告も出してみたんですが。

M: そうか。値下げはもう限度ぎりぎり?

F: ええ、もう限界ですね。あとできるのは、配送料の無料化か、取り付け費用を割り引くか。

M: なるほどね。

F: ライバル店は配送料の割引はしていますが、無料化に踏み切ったところはありません。

M: そうか、じゃ、うちはそれを大々的にアピールしよう。設置のほうは業者の了承がいるからな。今回は見送るとしよう。

エアコンを売るために、どうすることにしましたか。

5 番

ひょうろん か しょうせつ か はな しょうせつ か さくひん もっと すぐ
ラジオで評論家が小説家について話しています。この小説家の作品の最も優れているところはどこだと言っていますか。

F: えー、今日は、最近脚光を浴びている小説家、山田一郎の作品についてお話ししたいとおもいます。えー、彼の作品にはたくさんの魅力がありますが、そうですね、まず、その緻密なストーリー構成を挙げたいとおもいます。言葉遣いのユニークさをお好きな方も多いようですが、うーん、あれは、彼が外国語に堪能なことに関係しているのでしょうか。また、思わず噴き出しそうになるユーモアのセンスや生き生きとした人物描写も見事ですが、やはり、読者をぐいぐい

と引き込んでいく話の展開には、なんとも、迫力さえ感じてしまいます。

この小説家の作品の最も優れているところはどこだと言っていますか。

6 番

テレビでアナウンサーが男の人にインタビューをしています。男の人は今年の採用では何を一番重視したと言っていますか。

F: 今回は、林電気、田中さんにおいでいただきました。早速お尋ねしたいのですが、今年の新社員の採用では、どのようなことを重視されましたでしょうか。

M: そうですね。例年は積極性を見ているのですが、今年は、積極性以外にも重視しました。熱意だけでは、なかなかうまくいきませんから。

F: なるほど。御社は、海外との取引も増えているとのことですが、やはり、海外経験の有無や、語学力が重要ということでしょうか。

M: まあ、そのような点も大切ですが、入社後でも教育できます。面接では、もっと別の面を見ました。例えば、周りの人と上手にコミュニケーションできるかどうかです。

F: 最近の若い人は職場に打ち解けるのに時間がかかると聞きますが。

M: はい。仕事はチームを組んで行うことも多いです、協調性が不可欠です。リーダーシップも大切ですが、周りが強いストレスを感じるようでは、うまくいきません。

F: そうですね。

男の人は今年の採用では何を一番重視したと言っていますか。

7 番

テレビで女の人が高齢者の介護について話しています。女の方は政府は何を最優先にすべきだと言っていますか。

F: 政府の調査によると、介護が必要になった場合に自宅での介護を希望する高齢者は、6割を超えそうです。バリアフリー住宅への改築が増えているのも、住み慣れた自宅で生活を続けたいというものの表れでしょう。ですから、在宅での介護サービスを充実させ、安心して自宅で生活ができる環境を作ることを、政府に強く望みたいと思います。もちろん、介護施設を増やすことや、介護施設でのサービス内容を向上させていくことも必要にはなります。しかし、今、政府が何に最優先で取り組むべきかは明らかではないでしょうか。

おんな ひと せいふ なに さいゆうせん
女の人は政府は何を最優先にすべきだと言っていますか。

問題 3

例

おんな ひと おとこ ひと えい が かんそう き
女の人が男の人に映画の感想を聞いています。

F: この間話してた映画、見に行ったんでしょ? どうだった?

M: うん、すごく豪華だった。衣装だけじゃなくて、景色もすべて、画面の隅々までとにかくきれいだっただよ。でも、ストーリーがなあ。主人公の気持ちになって、一緒にドキドキして見られたらもっとよかったんだけど、ちょっと単調でそこまでじゃなかったな。娯楽映画としては十分楽しめると思うけどね。

おとこ ひと えい が おも
男の人は映画についてどう思っていますか。

1. 映像も美しく、話も面白い
2. 映像は美しいが、話は単調だ
3. 映像もよくないし、話も単調だ
4. 映像はよくないが、話は面白い

1 番

テレビでレポーターが話しています。

F: はい、こちらレポーターの山本です。今私が来ているこの地域には、サクラ歌舞伎という伝統芸能があります。300年以上の歴史があり、長く人々に親しまれてきたのですが、実はこの伝統芸能、後継者不足で、一度、存続が危ぶまれたことがあるんです。そのとき、立ち上がったのが、なんと、この町の高校に通う高校生たちだったのです。伝統芸能を継承し、歴史を受け継いでいこうと、放課後、練習を重ねています。伝統芸能の衰退が珍しくない中で、この高校生の奮闘ぶりに、町でも、これが町の活性化につながらないか考え始めたようです。

レポーターは主に何について伝えていきますか。

1. 伝統芸能の魅力
2. 伝統芸能の継承
3. 地域の歴史

4. 地域の活性化

2 番

大学で先生がある国について話しています。

M: この国は、今、経済の転換期を迎えています。この国の経済発展を支えているのは、地下に埋蔵されている豊富な天然資源です。しかし、埋蔵されている資源には限りがあります。また、このまま資源の輸出だけに依存していると、資源価格の変動によって、経済情勢が大きく左右されてしまいます。そこで政府は、資源の輸出で得られた豊富な外貨を元に、新しい産業を育成する計画を立てています。

先生はこの国の何について話していますか。

1. 今後の経済政策
2. 資源価格の変動
3. 地下資源の埋蔵量
4. 資源の輸出促進

3 番

テレビで男の人が話しています。

M: 私たちの周りには毎日いろんな音があふれていますが、スーパーや飲食店に行ったとき、店の中に流れている音楽を意識したことがありますか。ほとんどの人は特に気にしていないと思います。ある調査によると、ゆっくりした音楽を流した場合と、テンポの速い音楽を流した場合とでは、客の行動に差があることがわかりました。スーパーなどでは、ゆっくりした音楽を流したときのほうが、客が店の中にいる時間が長くなり、売り上げが伸びるんだそうです。反対に、行列ができるような混んでいる飲食店では、テンポの速い音楽を流すことで、客の回転を速くすることができるんだそうです。

男の人はどのようなテーマで話をしていますか。

1. 生活の中の騒音
2. 騒音と音楽の違い
3. 音楽と客の行動の関係
4. 店の雰囲気と音楽

4 番

テレビで農業の専門家がきのこについて話しています。

F: きのこには、たくさんの種類がありますが、今日はその代表格である「しいたけ」についてお話ししたいと思います。「しいたけ」は、炒め物や鍋物などさまざまな料理に使われていますが、どのように栽培するかはあまり知られていないかもしれません。質のよいしいたけを収穫するには、木を使う方法がよいでしょう。えー、しいたけは、しいたけ菌を木に植えつけ、乾燥を避け、十分な湿度を保つと、生えてきます。生育には、10℃から30℃の間を保つことが必要とされるので、春か秋が適した季節と言えます。生えてから2週間程度で収穫できる大きさになるでしょう。

専門家の話のテーマは何ですか。

1. 質のいいしいたけの選び方
2. しいたけの育て方
3. しいたけの調理方法
4. しいたけの保存方法

5 番

大学の授業で先生が話しています。

M: えー、今日は初回なので、今学期の授業内容について簡単に説明します。この授業では、最新の科学技術に注目します。と言っても、科学技術を難しくとらえるのではなく、生活の中でどのように役立っているか見ていきます。

例えば、最近ニュースなどで「高齢化社会」の問題が取り上げられていますね。日本の場合、2055年には65歳以上の高齢者が人口の40%を超えると予測されていますが、そのときに介護や福祉を担う労働力をどう確保するかが問題です。えー、そこで、高齢者の暮らしを支えると期待されているのが、現在開発中の介護ロボットです。最新の科学技術は私たちの生活に深く結びついているのです。

えー、では今日は、このようなロボットに使われている技術について見てみたいと思います。

今学期の授業のテーマはどのようなことですか。

1. 科学の最新理論
2. 生活に役立つ科学技術
3. 高齢化社会の問題

4. 介護ロボットの開発の課題

6 番

会議で女の人が男の人に意見を聞いています。

F：では、「新しい店舗の設置」と「メニュー価格の値上げ」についてご意見を願います。

M：まず、新店舗の設置についてですが、私は積極的にいくべきだと考えます。この地区には競合するレストランがいくつもあるので避けたほうがいいという考え方もできると思いますが、駅前の開発事業なども進んでいますので、メニューやサービスで差別化を図れば、顧客の獲得は見込める地域だと考えます。で、もう一つの議題の「コストの上昇によるメニュー価格の値上げ」については、昨今の景気の動向を考慮すれば、むしろ価格を抑えて他の会社の店舗との差別化を図るべきだと思います。

男の人はどう考えていますか。

1. 店舗の新設にも、値上げにも賛成
2. 店舗の新設にも、値上げにも反対
3. 店舗の新設は賛成、値上げは反対
4. 店舗の新設は反対、値上げは賛成

問題 4

例

M：ああ、今日は、お客さんからの苦情が多くて、仕事にならなかったよ。

- F：1. いい仕事、できてよかったね。
2. 仕事、なくて大変だったね。
 3. お疲れ様、ゆっくり休んで。

1 番

M：今日は忙しいところ、手伝わせちゃって悪かったね。

- F：1. えっ、忙しくなるんですか。
2. そんなはずはないと思います。

3. いえ、いつでもおっしゃってください。

2 番

M: 明日の映画^{あした えいが}なんだけど、レポートやら実習^{じっしゅう}やらでそれどころじゃなくなっちゃったんだ。

- F: 1. きっと、面白^{おもしろ}いよね。
2. えー、行けないの? 残念^{ざんねん}。
3. 忙^{いそが}しいのによく行^いったね。

3 番

F: あのう、こちらの傘^{かさ}、お忘れ^{わす}じゃないですか。

- M: 1. どうぞお気^きをつけください。
2. ああ、どうも、恐^{おそ}れ入^いります。
3. お持^もちしましょうか。

4 番

M: 悪いね、預^{あず}かった資^{しりょう}料^みまだ見てないんだよ。ずっと電話^{でんわ}が鳴^なりっぱなしで。

- F: 1. はい、すぐにお電話^{でんわ}させますので。
2. ただいま席^{せき}を外^{はず}しております。
3. では、お時間^{じかん}のあるときにお願^{ねが}いします。

5 番

M: 今日^{きょう}の先生^{せんせい}の講義^{こうぎ}、ちんぷんかんぷんだったよ。

- F: 1. 丁寧^{ていねい}で分^わかりやすかったね。
2. 難^{むずか}しくて、私^{わたし}も全然^{ぜんぜん}。
3. ああいう話^{はなし}って、ワクワクするよね。

6 番

M: ああ、あんな負け方^{ま かつ}するくらいなら、初^{はじ}めからやるんじゃないかった。

- F: 1. 途^と中^{ちゅう}からでもやってみたら?

2. やってみればよかったね。
3. よく頑張ったと思うよ。

7 番

F: あのを、先月の家賃なんですけど、まだ振り込まれてないようすが。

- M: 1. すみません、うっかりしてて。
2. では、そうしていただけますか。
 3. あ、すぐに頂きますので。

8 番

M: もしもし、もうすぐ社に戻るけど、留守中、何かなかった？

- F: 1. えっ、どんなご用件でしょうか。
2. 確かに了解いたしました。
 3. 先ほど、田中様がいらっしゃいました。

9 番

F: あのを、もう少し席をつめていただけるとありがたいんですが。

- M: 1. あ、気がつきませんで。
2. おかげさまで助かりました。
 3. いやあ、まだまだですよ。

10 番

F: 山本くん、まだ来ないね。どういうつもりなんだろう、まったく。

- M: 1. また来るつもりだって。
2. 時間通りに来たことないよね。
 3. やっぱり間に合ったんだ。

11 番

F: どうしたの？ 食事もしないで考え込んでるじゃって。

- M: 1. いや、それほどでもないと思うよ。
2. ちょっと気になってること、あってね。
3. どうしてもこの時間混んじゃうんだよね。

12 番

F: プロジェクトもやっと終わったことだし、ようやく一息つけるね。

- M: 1. 一時はどうなることかと思ったよね。
2. のんびりできるのももう終わりだね。
3. 確かにこれからが山場だね。

13 番

M: 今度の休み、家族とゆっくり過ごせたらなって思ってたのにな。

- F: 1. じゃあ、そうしてみましようか。
2. ああ、それは楽しみです。
3. えっ、仕事でも入ったんですか。

問題 5

1 番

大学の就職課で女の学生と係りの人が話しています。

F: 来年から就職活動を始めるんですが、インターンシップって就職に有利って聞いたんですけど。

M: 有利っていうことはありませんけどね。でも、働くことを実際に体験できるいいチャンスではありますよ。いくつかタイプがあります。

F: あ、そうですか。あの、実は私、まだ職種が絞れてなくて、できるだけ広く見たいなと思ってるんですけど。

M: ええ。

F: それと、お金がもらえるのもあるって聞いたんですけど。

M: ああ、それは社員とほぼ同じ仕事をする「実践タイプ」です。数週間から数か月が一般的ですね。特別な技能やハイレベルの知識が必要で、だれでもってわけにはいかないけど。

F：はあ。ワープロとかじゃ、だめですね。

M：そうですね。

F：できれば、^{たん きかん}短期間で^{たいけん}いろいろな体験できるといいんですけど。

M：そうですか。いろんな^{きぎょう}企業を見たいなら、「セミナータイプ」がいいですよ。^{へいじつ いちにち}平日の一日か二日^{ふつか}で会社の中を見て回ったり、セミナーに^{さんか}参加したりするんですよ。えっと、それから、1、2週間程度なら、「体験タイプ」があります。^{えいぎょう}営業の人と一緒に^{いっしょ}外回りしたりします。あ、ただ、これはある程度^{ていど}やりたい仕事^{しごと}が決まっている人^{ひと}に向いてますね。

F：いろいろあるんですね。

M：あとは、あそこにポスターがはってありますけど、^{しゅっしん ち かえ}出身地に帰ってそこの^{きぎょう}企業で^{けんしゅう}研修する「地元タイプ」もあります。1か月程度^{げつていど}が一般的^{いっぱんてき}かな。

F：同じところに1か月ですか。それなら、いろんな^{かいしゃ}会社を見てみたいから、これにします。

^{おんな がくせい}女の学生はどのタイプの^{おうちょう}インターンシップに応募しますか。

1. ^{じっせん}実践タイプ
2. セミナータイプ
3. ^{たいけん}体験タイプ
4. ^{じもと}地元タイプ

2 番

^{うんそうかいしゃ}運送会社の^{かいぎ}会議で話しています。

M1：^{さいきん}最近、^{にもつ}荷物の^{はいそう}配送の遅れが目立っているようなんだ。^{なに}何かいい案^{あん}はないかね。

M2：^{いま}今の^{はいたつ}配達ルートを使うと^{つか}渋滞^{じゅうたい}に巻き込まれるようです。^{あんぜんけんしゅう}安全研修のときにドライバーが言っていました。

M1：そうか。

F：じゃあ、別の^{べつ}ルートを^{かんが}考えて^{じゅうたい}渋滞を避けるようにしたらどうでしょうか。

M1：他に^{ほか}いい道^{みち}はあるかな。

M2：それより、^{あさ}朝や^{にもつ}ってる荷物の^つ積み込みを、^{ゆうがた}夕方、^{きたくまえ}帰宅前にすれば、^{じかん}1時間は^{はや}早く^{はいたつ}配達に出られますよね。

M1：1時間ぐらい^{じかん}早く^{はや}出てもなあ。あの^{じゅうたい}渋滞はもっと早くから始^{はじ}まっているからね。

M2：だったら^{しゅっしん}出勤時間も^{じかん}早く^{はや}すればどうでしょう。

M1：しかしねえ、^{しゅっしん}出勤時間が^{はや}早くなるのはいろいろ^{むづか}難しいんじゃないかな。

M2：ああ、そうですね。うーん。

F：あのう、でしたら、今の^{いま}配達ルート^{はいたつ}を決めたのは、もう随分^き前^{ずいぶんまえ}ですから。

M1：そうか。じゃあ、やっぱりそこを^{けんとう}検討だな。

問題を解決するために、何を^{なに}見直す^{みなお}ことにしましたか。

1. ドライバーの^{けんしゅうほうほう}研修方法
2. ^{はいたつ}配達ルート
3. 荷物を^こ積み込む^{じかん}時間
4. 朝の^{あさ}出勤^{しゅっしん}時間

3番

テレビで男^{おとこ}の人が話^{ひと}しています。

M1：携帯電話^{けいたいでん}会社が「未来^{みらい}の携帯電話^{けいたいでん}」のアイデアを募集^{ぼしゅう}したところ、1万点^{まんてん}を上回る応募^{おうぼ}があったそうです。今日はその中から、優秀^{きょうゆう}賞^{しょう}に選ばれた4つのアイデアについてご紹介^{しょうかい}しましょう。まず、1番^{ばん}のアイデアは腕時計^{うでどけい}型^{がた}です。一見^{いっけん}普通^{ふつう}の時計^{とけい}に見えますが、ベルト部分^{ぶぶん}が電話^{でんわ}になっています。2番^{ばん}はペン型^{がた}のもの。少し大きめのペンという感じで、ポケットに差^さしておけます。もちろん、ペンとしてもつかえます。3番^{ばん}は、名刺^{めいし}サイズのカード型^{がた}のものです。薄い^{うす}ですし、ちょっと見ただけではカードと間違^{まちが}ってしまいそうですね。最後の4番^{ばん}のアイデアは、ハンカチ型^{がた}の携帯^{けいたい}です。ハンカチを広げたサイズなので画面^{がめん}はとても大きいです。でも、素材^{そざい}は柔らかいので折り畳^おんでポケットなどに入れられます。以上4つご紹介^{しょうかい}しましたが、こんな携帯^{けいたい}が本当^{ほんとう}にできたら、楽し^{たの}そうですね。

F：いろんなアイデアがあるものね。

M2：本当^{ほんとう}だね。でも、どれも小さ^{ちい}くなっていく方向^{ほうこう}だね。

F：そうね。今^{いま}以上にどこかに置き忘れ^{おわす}ちゃいそう。この前^{まえ}も喫茶店^{きっさてん}に忘れ^{わす}てきちゃって大変^{たいへん}だったのよ。

M2：そうだったね。君^{きみ}ならどれがいい？

F：腕^{うで}に直接^{ちよくせつ}つけられるのだったら安心^{あんしん}だから、私^{わたし}ならこれね。

M2：そうだね。ジョギングのときも便利^{べんり}そうだしね。僕は、画面^{がめん}が大き^{おお}くて見やすいの^みがいいな。
字^じが小さ^{ちい}いのはなあ。

質問1. 女^{おんな}の人はどの携帯^{けいたい}が気^きに入^いっていますか。

質問2. 男^{おとこ}の人はどの携帯^{けいたい}が気^きに入^いっていますか。

ちょうかい
聴解スクリプト

(M：男性 F：女性)

問題 1

例

おんな ひと あたら せいひん きかくしょ おとこ ひと はな おんな ひと なに
女の人^{おんな ひと}が新^{あた}しい製品^{せいひん}の企画書^{きかくしょ}について男^{おとこ}の人^{ひと}と話^{はな}しています。女^{おんな}の人^{ひと}はこのあと何^{なに}をしなければなりませんか。

F：課長^{かちょう}、明日^{あす}の会議^{かいぎ}の企画書^{きかくしょ}、見ていただけたでしょうか。

M：うん、分^わかりやすくてできあがってるね。

F：あ、ありがとうございます。ただ、実^{じつ}は製品^{せいひん}の説明^{せつめい}がちょっと弱^{よわ}いかなって気^きになってるんですが。

M：うーん、そうだね。でもまあ、この部分^{ぶぶん}はいいかな。で、ええと、この 11 ページのグラフ、これ、随分前^{ずいぶんまえ}のだね。

F：あ、すみません。

M：じゃ、そのグラフは替^かえて。あ、それから、会議室^{かいぎしつ}のパソコンやマイクの準備^{じゅんび}はできてる？

F：あ、そちらは大丈^{だいじょうぶ}夫^ぶです。

おんな ひと なに
女^{おんな}の人^{ひと}はこのあと何^{なに}をしなければなりませんか。

1 番

ようふく みせ てんちょう おんな てんいん はな おんな てんいん なに
洋服^{ようふく}の店^{みせ}で店長^{てんちょう}と女^{おんな}の店員^{てんいん}が話^{はな}しています。女^{おんな}の店員^{てんいん}はまず何^{なに}をしますか。

M：森^{もり}さん、僕^{ぼく}、これからちょっと出掛^{でか}けないといけないんだ。その間^{あいだ}、店^{みせ}のほうよろしくね。

F：はい。

M：今^{いま}客^{きやく}さん少ないから、接客^{せつきやく}のほうは斉藤^{さいとう}さんに任せ^{まか}て、森^{もり}さんは売^うれた分^{ぶん}商品^{しょうひん}を倉庫^{そうこ}から持^もってきて、売^うり場^ばに並^{なら}べて。

F：分^わかりました。

M：あ、その前^{まえ}にさくら店^{てん}に送^{おく}ることになっている商品^{しょうひん}をいつものように送^{おく}ってしてくれる？

F：はい、それなら、さっきしておきました。

M：ああ、ありがとう。あと、手が空いたら、ダイレクトメールの発送の準備もよろしくね。

F：はい、今度のバーゲンのですね。あ、それで思い出しました。バーゲンのときに店で使う飾りはまだ作らなくていいですか。

M：うん、それも急いで進めないと、まずいんだ。僕が戻ってきてから指示するから、すぐ取り掛かろう。じゃ、行ってくるよ。

F：分かりました。

女の店員はまず何をしますか。

2 番

大学の就職支援センターで男の学生と職員が話しています。男の学生はこのあとまず何をしますか。

M：すみません、インターンシップに参加したいんですけど。

F：そうですか。インターンシップのイメージをつかんでもらうために、申し込む前に先輩たちの体験談のビデオを見ることをお勧めしているんですけど。

M：はい、それは一通り。それで、川本貿易という会社に申し込みたいんですが。

F：はい。

M：あのう、指導教員の推薦状とかって必要なんですか。

F：はい。実際の業務をするんで、保険にも加入する必要があります。

M：そうですか。

F：あと、「グローバル経営」という科目はもう取りましたか。この科目の成績がよくないと申し込めないんですよ。成績が「優」か「良」であることが申し込みの条件になってます。

M：ああ、その科目、去年単位は取得していて、確か「良」だったと思うんですが、どうだったかな。うちに帰れば分かるんですけど。

F：じゃ、それを確かめることからですね。申し込みの締め切り自体はまだ先なんで、書類や具体的な手続きといったことはそれからで。

M：はい、ありがとうございました。

男の学生は、このあとまず何をしますか。

3 番

旅行会社で女のひとと課長が見積書について話しています。女の人はこのあとまず何をしなければなりませんか。

F: 課長、海山産業の社員旅行の見積もりを作成したので、ちょっと目を通していただけないでしょうか。

M: いいよ。うーん、見積もりの合計金額は、まあ、妥当な線かな。これでよさそうだね。でも、金額の提示が大雑把っていうか、情報不足っていうか、分かりにくいね。

F: とおっしゃいますと?

M: 何にいくらかかるかというところをもう少し細かく書かないと、先方も検討のしようがないんじゃない?

F: はい。

M: それから、バスは2台ってなってるけど、確保できてる? 見積もりを出す以上は、当日移動手段がなかったなんてわけにはいかないからね。

F: バス会社のほうからは可能との報告を受けております。

M: そう。仮予約取れてるなら安心だね。あ、見積もりの有効期限、抜けてるよ。

F: あ、すみません。最終的に、部長の決裁をいただいてからと思っていましたが。

M: そうか。じゃ、差し当たりさっきの点だけ直しといて。

女の人はこのあとまず何をしなければなりませんか。

4 番

会社で女の人と男の人が話しています。男の人はまず何をしなければなりませんか。

F: 林さん、企画書、確認したよ。明日、大山商事の中田部長との打ち合わせで使うやつ。直してほしいところ、メモしておいたから、修正してくれる?

M: あ、今、来週の出張のための資料を作ってるんですけど、そのあとでも大丈夫ですか。あと1時間ほどで終わる見込みなんですけど。

F: 今10時か。30分ぐらいで済むと思うから、先にお願ひできる? 私、1時間後に出ちゃうから、その前に最終チェックしておきたいんだ。

M: はい。

F: あと、打ち合わせのあとに予定している中田部長との会食の場所なんだけど、いつもの焼肉屋、予約しちゃったよね。

M: はい。

F: そっか。申し訳ないんだけど、予約のキャンセルお願ひできる? 実は中田部長、最近健康を気にして、油っぽいものは控えてるんだって。さっき電話でそんな話聞いて。

M: そうですか。

F: 修正が終わったらでいいから。

M：わ
分かりました。

F：あ、お店探^{みせさが}すのは、ほか^{ひと}の^{たの}人に頼^{たの}むから。林^{はやし}さんはとりあえずキャンセルをよろしく。

おとこ ひと なに
男^{おとこ}の人はまず何^{なに}をしなければなりませんか。

5 番

いんしょくてん おとこ けいえいしゃ けいえい せんもん か はな
飲^{いんしょくてん}食^{しょく}店の男^{おとこ}の経営者^{けいえいしゃ}と経営^{けいえい}の専門^{せんもん}家が話^{はな}しています。男^{おとこ}の経営者^{けいえいしゃ}はこのあとアルバイトの^{ひと}人^{ひと}に
たい あら なに
対^{たい}して新^{あら}たに何^{なに}をしますか。

M：たん き かん や
短期間^{たん き かん}でアルバイトを辞^やめてしまう人^{ひと}が多い^{おお}んです。何^{なん}とか定^{てい}着^{ちやく}を図^{はか}りたいんですが。

F：そうですね、し ごと な
仕事^{し ごと}に慣^なれない、人間^{にんげん}関係^{かんけい}が築^{きず}けないというこ^やで辞^やめてしまうことが多^{おお}いよ
うですよ。ですから、しよく ば かんきよう はや
職場^{しよく ば}の環^{かん}境^{きよう}に早^{はや}くなじめるよう、あた^{あた}ら ひと はい
新^{あた}しい人^{ひと}が入^{はい}ったら、期^き間^{かん}を設^{もう}けて
けんしゅう
研^{けんしゅう}修^{しゅう}するこ^{たいせつ}が大切^{たいせつ}です。

M：はい。いま けんしゅう かん みつかかん
今^{いま}、研^{けんしゅう}修^{しゅう}期^{かん}間^{みつかかん}は三日間^{じ かん じゅうぶん}ですが、時^き間^{かん}が十^な分^{ぶん}ではありませ^{き かん}ん。期^な間^がを長^{なが}くしたほう^がが
いいでしょう^か。

F：それはこ じょうきよう あ
個々^{こ じょうきよう}の状^あ況^{きよう}に合^あわせるのがいいので、無^む理^りには。それより、ど^{みせ}んな店^{みせ}にしていきた
いかな^{けいえい}ど、経^{たい}営^{けいえい}対^{こん}する経^{かん}営^が者^がの根^{はな}本^{じ かん}的^{もう}な考^{ひつよう}えについ^{ひつよう}て話^{ひつよう}す時^{ひつよう}間^{ひつよう}を設^{ひつよう}けるこ^{ひつよう}が必^{ひつよう}要^{ひつよう}ですよ。

M：そうですか。

F：きよう づう り かい
そう^{きよう づう り かい}することで、共^{れん}通^{たい}理^{かん}解^うができて連^{れん}帯^{たい}感^{かん}も生^うまれますから。

M：なるほど。けんしゅう じ かん かぎ
研^{けんしゅう}修^{しゅう}の時^{じ かん}間^{かぎ}は限^なられますが、そ^なの中^{なか}でうま^{じ かん}く時^{じ かん}間^{かぎ}をやりくりしたいと思^{おも}います。
あと、やっぱり時^じ給^{きゅう}も影^{えい}響^{きやう}が有^ありますよ^ね。

F：じ きゅう たか こ
時^{じ きゅう}給^{たか}が高^こいに越^こしたこ^{かな}とはないですが、必^{かな}ずしもそれ^{し ごと}が仕^や事^{げん}を辞^{げん}める原^{げん}因^{いん}となるわけでは
ないんですよ。あと^{し ごと}は、仕^{し ごと}事^ぎの作^さ業^{ぎやう}項^{こう}目^{もく}ご^しに習^{しゅう}熟^{じゆく}度^どを定^{てい}期^き的^{てき}に評^{ひやう}価^かして、アルバイ^{ひと}ト
の^{ひと}人^{じん}自^{せい}身^{しん}が成^{せい}長^{ちやう}を^{じ かん}実^{じ かん}感^{かん}で^あきるよ^あうに^あするとモチベ^あーシ^あョン^あが上^あがっていいですよ。

M：はい、それは以前^{いぜん}から取^とり組^くんでいます。では、ア^{てん}ドバ^{さっ}イ^{そく}ス^{そく}い^{そく}た^{そく}だ^{そく}いた^{そく}点^{そく}、早^{てん}速^さや^{そく}って^{そく}み^{そく}ます。

おとこ けいえいしゃ ひと たい あら なに
男^{おとこ}の経営者^{けいえいしゃ}はこのあとアルバイトの^{ひと}人^{ひと}に対^{たい}して新^{あら}たに何^{なに}をしますか。

6 番

しやくしょ おとこ しょういん おんな しょういん し こうほう し はな
市^{しやくしょ}役^{やく}所^{しょ}で男^{おとこ}の職^{しょういん}員^{いん}と女^{おんな}の職^{しょういん}員^{いん}が市^しの広^{こう}報^{ほう}誌^しについ^{はな}て話^{はな}しています。女^{おんな}の職^{しょういん}員^{いん}は次^{つぎ}の号^{ごう}の広^{こう}報^{ほう}
誌^しをど^{かい}のよ^{ぜん}うに改^{かい}善^{ぜん}しますか。

M：せん じつ おこな し こうほう し かん けつ か で つぎ ごう はんえい
先^{せん}日^{じつ}行^{おこな}った市^しの広^{こう}報^{ほう}誌^しに^{かん}関^{かん}するア^{けつ}ンケ^かー^で結^{つぎ}果^{ごう}が^{はんえい}出^{はんえい}た^{はんえい}から、次^{つぎ}の号^{ごう}から反^{はん}映^{えい}で^{はん}きるこ^{はん}とは反^{はん}
映^{えい}して、紙^し面^{めん}を改^{かい}善^{ぜん}し^{おも}うと^{おも}思^{おも}う^{おも}んだ。

F：はい。

M：投書欄^{とうしょらん}を設けてほしいっていう要望^{ようぼう}が多^{おほ}かったから、早急^{そうきゅう}に対応^{たいおう}したいんだけど、いつから始め^{はじ}られるかな。

F：ええと、次の号^{つぎ ごう}の紙面^{しめん}はすでに割り振^わってしまったので、市^しからのお知らせ^{けいさい}を掲載^{らん}する欄^{らん}で投書^{とうしょ}を募^つるとして、その次^{つぎ}からなら投書欄^{とうしょらん}を設^{もう}けることができます。

M：じゃ、それでよろしく。それから、政策^{せいさく}を紹介^{しょうかい}する記事^{きじ}が分^わかりにくいという意見^{いけん}も多^{おほ}かったんだ。

F：そうですか。昨年^{さくねん}から、イベント情報^{じょうほう}の記事^{きじ}を増^ふやしたので、政策関連^{せいさくかんれん}の記事^{きじ}に割^さける紙面^{しめん}の割合^{わりあい}がやや少^{すく}なくなっています。そのせいでしょか。

M：分量^{ぶんりょう}というより、グラフやイラストなど視覚^{しかく}的な説明^{せつめい}がなくて、分^わかりにくいってことなんだよ。イベント情報^{じょうほう}は、いちばんよく読^よまれてるって結果^{けっか}だったから、イベント情報^{じょうほう}を増^ふやしたことはいいと思う。それはそのまま。それより、その分^わかりにくいってところを見直^{みなお}して。

F：はい。次の号^{つぎ ごう}からやってみます。

M：うん。あと、子育て関連^{こそだ かんれん}の記事^{きじ}は参考^{さんこう}になっていいってことだから、これまでどおり取り上^とげていこう。

F：はい。

おんな しよくいん つぎ ごう こうほう し
女の職員^{しよくいん}は次の号^{つぎ ごう}の広報誌^{こうほう し}をどのように改善^{かいぜん}しますか。

問題 2

例

だいがく おとこ がくせい おんな がくせい はな
大学^{だいがく}で男^{おとこ}の学生^{がくせい}と女^{おんな}の学生^{がくせい}が話^{はな}しています。この男^{おとこ}の学生^{がくせい}は先生^{せんせい}がどうして怒^{おこ}ったと言^いっていますか。

M：ああ、先生^{せんせい}を怒^{おこ}らせちゃったみたいなんだよね。困^{こま}ったな。

F：え、どうしたの？

M：うーん。いやそれがね、先生^{せんせい}に頼^{たの}まれた資料^{しりょう}、昨日^{きのう}までに渡^{わた}さなくちゃいけなかったんだけど、いろいろあって渡^{わた}せなくて。

F：えー、それで怒^{おこ}られちゃったの？

M：うん、いや、それで怒^{おこ}られたっていうより、おととい、授業^{じゅぎょう}のあと、飲み会^{の かい}があってね。で、ついそれを持^もってっちゃったんだけど、飲^のみすぎて、寝^ねちゃって、忘^{わす}れてきちゃったんだよね。

F：え？ じゃ、なくしちゃったわけ？

M：いや、出てはきたんだけどね、うん。先生が、なんでそんな大事な資料を飲み会なんかに持っていくんだって。

F：ま、そりゃそうよね。

この男の学生は先生がどうして怒ったと言っていますか。

1 番

テレビでレポーターが陶磁器の職人にインタビューをしています。職人はこの地域で作られる鍋が特に人気なのはどうしてだと言っていますか。

F：今日は陶磁器の鍋を作っている職人の青木さんにお話を伺います。土を焼いて作る陶磁器の鍋は、金属製の鍋に比べて料理が冷めにくいなど、今見直されていますが、この地域で作られる鍋は昔から人気だそうですね。

M：ええ。ご存じのように陶磁器の鍋の弱点は割れやすいことです。もともとこの地域でとれる土は強度が弱く、鍋には向いてないんですが、試行錯誤の末、海外から輸入した石を材料に加えることで、非常に強度の高い鍋を作り出すことに成功したんです。

F：なるほど。

M：親子三代、長く使えろとご愛顧いただいています。ただ、ここ最近では海外からの製品に押されぎみで。安くて見た目が華やかな製品っていうのはやはり人気ですからね。

F：ええ。

M：競争力をつけるためにも、今後は揚げ物や蒸し焼きといったいろいろな調理に使えるよう、機能性を高めるなどより一層の工夫が必要だと考えています。

職人はこの地域で作られる鍋が特に人気なのはどうしてだと言っていますか。

2 番

喫茶店で男の人と女の人が話しています。男の人は新しい部署の人材募集に応募するにあたり、何が心配だと言っていますか。

M：今度うちの会社、商品開発の新しい部署の立ち上げで、ほかの部署から広く人材を募集することになったんだ。

F：へえ。

M：いつか開発の仕事やってみたいって思ってたから、応募してみようと思って。

F：いいじゃない。頑張るって。

M：うん。上司にも相談したら、思い切って受けてみろって背中押されたよ。ああ、心配なんだよな。

F：開発の仕事は人気ありそうだから、競争率高いだろうね。

M：そういうんじゃないくて。僕は開発の仕事の経験もないし、すごい自信があるわけでもないから、落ちたとしても、まあ、しかたないというか、そんなに気にはしないんだけど、落ちたとき、今の部署でこれまでと同じように過ごせるかなって。だって、新しい部署を希望するってことは、今の部署に不満があるって捉えられる可能性があるだろう？ 僕が応募したこと気づく人いるかもしれないから。

F：うーん。でも、それ、ちょっと考えすぎじゃない？

男の人は新しい部署の人材募集に応募するにあたり、何が心配だと言っていますか。

3 番

テレビでアナウンサーが男の人に小学生のときの不登校の経験についてインタビューしています。男の人が学校に行けるようになったきっかけは何ですか。

F：近年、夏休みのあとで学校に行けずにそのまま不登校になってしまう児童が増えています。今日は小学校教師の佐藤先生にお話を伺います。実は、先生ご自身が小学生のとき不登校であったと。

M：はい、5年生のとき、夏休みが残り一週間なのに宿題が全然終わってなくて。焦ったものの、急にやる気がうせて、学校に行く気力がなくなってしまったんです。親は学校に原因があるんじゃないかって、転校させようとしたんですが、別にそういうことじゃないわけで。

F：無気力みたいなものですか。

M：ええ。友達もうちに迎えに来てくれましたし、先生も熱心な方で、何度も話をしに来てくれました。今でも感謝の気持ちでいっぱいです。登校には至りませんでしたけどね。

F：そうですか。

M：そんなとき、市の児童支援センターで小学生の頃不登校だった大学生と出会って。自分の気持ちを打ち明けたら理解してもらえて。何だか楽になって、6年生から戻ることができました。

F：先生はご自身のそういった体験を教育に生かそうと。

M：ええ、学校や地域で不登校の子供たちの相談に乗っています。

男の人が学校に行けるようになったきっかけは何ですか。

4 番

大学工学部のロボット学概論の授業で先生が話しています。今日このあとの講義のテーマは何ですか。

M：新入生の皆さん、今日はロボット学概論の初回の講義です。えー、世界初の産業用ロボットが誕生し、半世紀経ちますが、現在では医療、福祉などさまざまな分野で活用されています。今学期の講義は、主にロボット開発の歴史と展望についてです。講義は次回から本題に入り、ロボットの定義づけからやりますが、その前にこの初回講義では導入としてロボットの社会的使命について考えます。えー、ロボット工学を専攻する人は、機械工学、情報処理の知識や技能と勉強することが山ほどあります。この講義はそれらの基盤ともなりますので、しっかりやりましょう。

今日このあとの講義のテーマは何ですか。

5 番

ラジオで専門家がある遺跡について話しています。専門家はこの遺跡の発見で、どんなことが最も重要だと言っていますか。

F：えー、昨年発見されたみどり山遺跡は、五千年ほど前の古代集落です。建物や道の跡が発掘され、その規模は過去に発見された同時期の集落よりもずっと大きく、国内最大級の大川田遺跡に次ぐものです。えー、狩猟の道具や土器も見つかり、道具を作る高度な技術がうかがえます。そして、出土した植物の種のDNA分析から、この時代にある程度の規模で農作物の栽培が行われていたことが分かりました。これまでは、五千年前という野生の木の实や草を採集して食べていたと考えられてましたから、これは今までの常識を覆す大発見といえます。

専門家はこの遺跡の発見で、どんなことが最も重要だと言っていますか。

6 番

市役所で職員と都市開発の専門家が開発案を見ながら話しています。この案の中で専門家は何について見直したほうがいいと言っていますか。

F：小林先生、先月お送りした中央地区の再開発案、見ていただけましたでしょうか。今日は率直なご意見、ご助言を賜りたいと。

M: ええ、拝見^{はいけん}しました。十分^{じゅうぶん}検討^{けんとう}された案^{あん}だと思います。が、ひとつ。通学路^{つうがくろ}の安全^{あんぜん}性^{せい}についてですが、歩道^{ほどう}の幅^{はば}を広げるといったことだけでなく、もっと道路^{どうろ}の見通^{みとお}しをよくするよう、例えば、一部電柱^{いちぶでんちゅう}を撤去^{てつきょ}するとかですね、若干^{じゃっかん}検討^{けんとう}の余地^{よち}があるかと。

F: ああ、はい。

M: 全体的^{ぜんたいてき}にはこの案^{あん}はよく練^ねられていて。あのう、歩道^{ほどう}の街灯^{がいとう}を増やすという案^{あん}も防犯面^{ぼうはんめん}の問題点^{もんてん}が見直^{みなお}されていて、十分^{じゅうぶん}に検討^{けんとう}がなされていると思いますし。えー、それから、住民^{じゅうみん}の交流^{こうりゅう}の場^ばとなる施設^{しせつ}の新設^{しんせつ}というのが計画^{けいかく}に盛り込^もまれているんですが。

F: あ、はい。

M: これは災害時^{さいがいじ}の避難場^{ひなんばしょ}としての役割^{やくわり}も果たすということで、正直^{しょうじき}、これまでそうした施設^{しせつ}がなかったことには若干^{じゃっかん}驚^{おどろ}きましたが、ぜひともこの機^きに設置^{せつち}すべきですね。まあ、見直^{みなお}したほうがいい点^{てん}はさきほど申し上げたことぐらいですかね。

F: はい。その点^{てん}につきましては、再検討^{さいけんとう}したいと思います。

この案^{あん}の中で専門家^{せんもんか}は何^{なに}について見直^{みなお}したほうがいいと言^いっていますか。

7 番

大学^{だいがく}で男^{おとこ}の学生^{がくせい}と女^{おんな}の学生^{がくせい}が選挙^{せんきょ}について話^{はな}しています。男^{おとこ}の学生^{がくせい}は投票率^{とうひょうりつ}が前回^{ぜんかい}より下^さがったのはどうしてだと言^いっていますか。

M: 先週^{せんしゅう}の知事選挙^{ちじせんきょ}、現職^{げんしよく}の知事^{ちじ}が辛^{から}くも再選^{さいせん}だったね。投票^{とうひょう}行^いった？

F: うん。行^いったよ。

M: 僕^{ぼく}も行^いったけど、今回の選挙^{こんかいせんきょ}は、前回^{ぜんかい}と比べて随分投票率^{ずいぶんとうひょうりつ}下^さがったみたいだね。別に政治^{せいじ}に関心^{かんしん}がない人^{ひと}が多いってわけじゃないと思うんだけど、今回は候補者^{こうほしや}3人^{にん}の訴え^{うった}がどれも似^にたり寄^よったりで。あれじゃ、だれがやっても同じ^{おな}じってみんな諦^{あきら}めたんだよ。

F: 選挙前^{せんきょまへ}は現職^{げんしよく}知事^{ちじ}の支持率^{しじりつ}低迷^{ていめい}してたわけだし、新人候補^{しんじんこうほ}にはチャンスだったのにね。今回は、選挙^{せんきょ}の時期^{じき}も悪^{わる}かったよね。投票^{とうひょう}が年末^{ねんまつ}なんて。みんな忙^{いそ}しいのに。

M: ニュースでも年末^{ねんまつ}じゃなければもっと投票率^{とうひょうりつ}高^{たか}かったはずだって言^いってたけど、確か^{たし}前回^{ぜんかい}の選挙^{せんきょ}だって、年末^{ねんまつ}だったよ。

F: そっか。じゃ、そういう問題^{もんだい}じゃなさそうだね。

男^{おとこ}の学生^{がくせい}は投票率^{とうひょうりつ}が前回^{ぜんかい}より下^さがったのはどうしてだと言^いっていますか。

問題 3

例

女おんなの人が男ひとの人に映画おどこの感想えい がを聞いています。

F：この間話あいだはなしてた映画えい が、見みに行いったんでしょ？ どうだった？

M：うん、すごく豪華ごう かだった。衣装いしやうだけでなく、景色けしきもすべて、画面がめんの隅々すみずみまでとにかくきれいだったよ。でも、ストーリーがな。主人公しゅじんこうの気持ちきもちになって、一緒にドキドキして見られたらもっとよかったんだけど、ちょっと単調たんちやうでそこまでじゃなかったな。娯楽映画ごらくえい がとしては十分じゅうぶん楽しめると思うけどね。

男おどこの人は映画えい がについてどう思おもっていますか。

1. 映像えいざうも美しく、話はなしも面白おもしろい
2. 映像えいざうは美しいが、話はなしは単調たんちやうだ
3. 映像えいざうもよくないし、話はなしも単調たんちやうだ
4. 映像えいざうはよくないが、話はなしは面白おもしろい

1 番

衣服いふくの専門学校せんもんがっこうの授業じゅぎやうで先生せんせいが話はなしています。

F：皆さんは服装ふくそうを決きめるとき、天気てんきや出掛ける場所で か ばしょだけではなく、気分きぶんで服装ふくそうを選えらぶこともあると思います。また、反対おもに、身みにつけた服装ふくそうや小物こものにより、1日いちにちを気分きぶんよく過すごせることもあるでしょう。実際じっさいに、高齢者こうれいしやが装よそおいに変へん化かをつけ、ファッションに気きを配くばることで気持ちきもちが前向きまえむになったという研究結果けんきゆうけつ かがあります。また、怪我け がが原因げんいんで入院にゆういんし、リハビリ治療りやう ひつやう かんじやが必要ちりやうな患者いっかんが、治療ふだんの一環こととして普段はなとは異なる華やかな服装ふくそうにしたところ、心こころに張りうが生まれ、リハビリ意欲いよくが増ましたという報告ほうこくもあります。このようなことが今注目いまちゆうもくされています。

先生せんせいの話はなしのテーマは何なんですか。

1. 服装ふくそうを選えらぶ際さいの判断基準はんだん かんじゆん
2. おしゃれをすることが心理状態しんり じゆうたいにもたらす効果こう か
3. 高齢者こうれいしやのおしゃれに對する関心たい かんしんの高さたか
4. リハビリを 行おこないやすい服装ふく

2 番

テレビで女の人が話しています。

F: 最近^{さいきん}は、珍^{めづら}しい外来種^{がいらいしゅ}の動物^{どうぶつ}や虫^{むし}などを飼^かう人^{ひと}も多い^{おお}ようです。外来種^{がいらいしゅ}とはもともと生^いきていた地域^{ちいき}から異なる地域^{ちいき}へ人の移動^{いどう}に伴^{ともな}って運^{はこ}ばれてきた生き物^{いきもの}のことを言^いいます。このよう^{よう}な外来種^{がいらいしゅ}のペット^{せつ}を最後^{さいご}まで世話^{せわ}をしきれず^すに、安易^{あんい}に捨^すてる人^{ひと}が増^ふえています。それら^{それら}が野生化^{やせい化}して繁殖^{はんしよく}した結果^{けつ}、日本固有^{にほんこゆう}の生き物^{いきもの}とえさ場^{えさば}や住む場所^{すばしょ}をめぐって争^{あらそ}ったり、それまでになかった病^{びよう}気が広^{ひろ}がり、生態系^{せいたいけい}に深刻^{しんこく}な影^{えい}響^{きやう}をもたらしたりしているんです。生き物^{いきもの}は責任^{せきにん}をもって飼^かい、日本固有^{にほんこゆう}の生き物^{いきもの}や日本^{にほん}の生態系^{せいたいけい}を守^{まも}っていききたいものです。

女の人は何について話していますか。

1. 外来種^{がいらいしゅ}を飼^かう人^{ひと}が増^ふえている理由^{りゆう}
2. 外来種^{がいらいしゅ}が繁殖^{はんしよく}しやすい地域^{ちいき}
3. 外来種^{がいらいしゅ}がもたらした病^{びよう}気^きの種類^{しゆるい}
4. 外来種^{がいらいしゅ}のペット^{せつ}が野生化^{やせい化}したことによる問題^{もんだい}

3 番

テレビで博物館の人が話しています。

M: 歴史博物館^{れきし はくぶつかん}の館内改装^{かんにいかいそう}に際^{さい}し、力^{ちから}を注^{そそ}いだのは、当館^{とうかん}のメインとなっている100年前^{ねんまえ}の町並み^{まち}を紹介^{しょうかい}するフロアです。当時^{とうじ}の町並み^{まち}を精巧^{せいこう}に再現^{さいげん}した模型^{もけい}は改装^{かいそう}以前^{いぜん}から展示^{てんじ}していましたが、この模型^{もけい}にスポットライト^{もち}を用^{もち}いて、通り^{とお}や建物^{たてもの}、人物^{じんぶつ}などを際立^{きわ}たせるとい^いう演出^{えんしゆつ}を試^{こころ}みました。さらに、本物^{ほんもの}らしさを追^{つい}求^{きゆう}して、色^{いろ}や明^{あか}るさ、照^てらす角度^{かくど}に変^{へん}化^かをもたせることにより、昼^{ちゆう}夜^やの変^{へん}化^かを描^{えが}いております。当時^{とうじ}の人々^{ひとびと}の暮^くらしぶりに思^{おも}いをはせ^はていただけるようにでき^{おも}たかと思^{おも}っています。

博物館の人は何について話していますか。

1. 100年前^{ねんまえ}の建物^{たてもの}の特^{とく}徴^{ちゆう}
2. 模型^{もけい}を精巧^{せいこう}に作^{つく}る難^{むずか}しさ
3. 展示物^{てんじぶつ}に当^あてる照^{しょう}明^{めい}の工^く夫^{ふう}
4. 昔^{むかし}の人々^{ひとびと}の暮^くらしを展^{てん}示^じする目^{もく}的^{てき}

4 番

テレビでレポーターが話しています。

M: ここ、あさひ町はぶどうの産地として知られています。おいしいぶどうと豊かな自然を求めて、観光客が数多く訪れています。また、この地は音楽家を多数輩出したことでも知られています。音楽に関係の深いこの町ですが、最近(さいきん)はぶどうの木にこの土地で作られた曲(きょく)を聞かせているそうなんです。そもそも農作業(のうさぎょう)の合間に曲(きょく)を聴いていた農家(のうか)の人たちが、ふと、成長(せいちょう)が早まりはしないかと思いつき、以後(いご)続けているそうです。この方策(ほうさく)の効果については、適度(てきど)な振動(しんどう)が枝(えだ)の成長(せいちょう)を促進(そくしん)する可能性があるとのこと(こと)です。心地(こころ)よい音色(おんいろ)は農作業(のうさぎょう)の疲れ(つか)も癒(い)してくれそうですね。

レポーターは何(なに)について伝(つた)えていますか。

1. ぶどうの栽培(さいばい)に必要な条件(ひつよう じょうけん)
2. 観光客(かんこうきゃく)を増(ふ)やすための方策(ほうさく)
3. 音楽(おんがく)を用(もち)いたぶどうの栽培(さいばい)の試(こころ)み
4. 作業(さぎょう)の疲れ(つか)を癒(い)すのに適(てき)した音楽(おんがく)

5 番

ラジオで医者(いしや)が話(はな)しています。

M: 年(とし)を重ね(かさ)るにつれて、体(からだ)のさまざまなところ(ところ)に老化(ろうか)の症状(しょうじょう)が現(あらわ)れます。目(め)も例外(れいがい)ではありません。レンズの役割(やくわり)をしている部分(ぶぶん)の弾力性(だんりょくせい)が低下(ていか)すると、この部分(ぶぶん)の厚み(あつ)を変えることが難(むずか)しくなり、目(め)のピント(ピント)を調節(ちょうせつ)する機能(きんのう じよじよ)が徐々(おどろ)に衰(ちか)えます。近く(ちか)のものがぼやけてみえるようになり、無理(むり)して見(み)ようとすることで、目(め)が疲れ(つか)やすくなります。目(め)の調節機能(ちょうせつ きのう)の衰(おどろ)えを止(と)める方法(ほうほう)はありませんが、目(め)の筋肉(きんにく)を鍛(きた)え、血液(けつえき)の流れ(なが)をよくすることで、目(め)の疲れ(つか)れの症状(しょうじょう)を緩和(かんわ)することができます。また、目(め)に負担(ふたん)をかけないため(ため)にも、必要(ひつよう)に応じて、眼鏡(めがね)をかけるなど(など)するとよいでしょう。

医者(いしや)は何(なに)について話(はな)していますか。

1. 目(め)の老化現象(ろうか げんしょう)とその対処(たいしょ)のしかた
2. 目(め)が疲れ(つか)れたときの症状(しょうじょう)
3. 目(め)の健康状態(けんこう じょうたい)をチェック(チェック)する方法(ほうほう)
4. 症状(しょうじょう)に合(あ)った眼鏡(めがね)の選(えら)び方(かた)

6 番

講演会で男の人が話しています。

M：私は長年さけの生態を調査、研究してきました。さけは川で生まれ、遠く離れた海で育ち、また生まれた川に帰って産卵し、その一生を終えます。川にはその川ごとの特有のにおいがあります。これまでの調査から、さけは川に帰る際、一つは、川のにおいを頼りとしていることが明らかになっています。しかし、さけは何千キロも離れた海まで移動するため、川のにおいだけを頼りにしているとは考えにくいのです。まだ明らかにされていないこともあります。太陽の位置をもとに現在の位置を把握するなど、いくつかのことを併用していると考えられています。

男の人は主に何について話していますか。

1. さけが川から海へ移動する理由
2. さけが生まれたところに戻る方法
3. さけが好む、川のにおいの特徴
4. さけが育つ川の環境を保護する必要性

問題 4

例

M：ああ、今日は、お客さんからの苦情が多くて、仕事にならなかったよ。

- F：1. いい仕事、できてよかったね。
2. 仕事、なくて大変だったね。
3. お疲れさま、ゆっくり休んで。

1 番

F：経理部の森田さんって、仕事のかたわら大学院に行ってるんですって。

- M：1. へえ、大学の経理を担当してるの？
2. へえ、尚立してるなんてすごいね。
3. へえ、会社辞めて大学院に行くんだ。

2 番

M：リーさん、リーさんのレポート、^{けつろん}結論のどこ、もっとすっきりできないものかな。

F：1. これじゃ、すっきりしすぎなんですね。

2. あの、できそうにないでしょうか？

3. もう一度見直して、^{いちょみなお}修正^{しゅうせい}します。

3 番

M：^{しんじん}新人の伊藤君がクレーム^{しより}処理^{ひとり}一人でやったって？ ^{たの}頼もしいね。

F：1. ^{ほんにん}本人によく注意^{ちゅうい}しておきます。

2. ^{しんじん}新人といってもしっかりしてますよ。

3. ^{けいけん}経験^たが足りないので、しかたありませんよね。

4 番

F：ねえ、^{けっこんしき}結婚式^{まぢか}を間近^{ひか}に控^{いま}えた今の心境^{しんきょう}はどう？

M：1. いえ、^{けっこん}結婚やめませんよ。

2. ^{すば}素晴^{おも}らしかったと思います。

3. もうすでに^{きんちよう}緊張^{しんちよう}してますよ。

5 番

F：^{やまもとくん}山本君、プレゼン^き聞いたよ。やるじゃない。

M：1. ^ほ褒め^てられると照れるな。

2. ^{なに}何をやるの？

3. やっぱりまずかったか。

6 番

F：^{はじ}初めての^{かいぎ}会議^しの司会^{かい}じゃあるまいし、そんなに硬^{かた}くならなくても。

M：1. ^{はじ}初めてだからってこと？

2. よかった。^{かいぎ}会議^{かい}なくなったのか。

3. ^{なんかい}何回^なやっても慣れないんだよ。

7 番

M：第一ビルの工事の見積書、作成して。前例を踏まえてね。

- F：1. ああ、前回のものと一緒に出すんですね。
2. あのう、前例はないんでしょうか。
3. はい、前のを参考にします。

8 番

M：こないだ初めてサーフィンやったんだけど、もうやるもんかって思ったよ。

- F：1. そんなに楽しかったの？
2. 1回でこりちゃった？
3. じゃ、またやるつもり？

9 番

M：ねえ、さっき会議で僕が言ったこと、気に障ったんじゃない？

- F：1. え、別にそんなことないよ。
2. え、うそだったの？ そんな。
3. え、よく聞こえてたけど。

10 番

F：武田君、頼んだ書類の整理そっちのけで何やってるの？

- M：1. もう整理、やる必要ないんですか。
2. あ、すみません。すぐやります。
3. え、そっちでやるんでしたっけ。

11 番

M：リンさん、プロジェクトがうまくいった暁には、昇進だよ。

- F：1. プロジェクト、うまくいったんですね。
2. おかげさまで昇進できました。
3. 必ず成功させてみせます。

12 番

F：この雨じゃイベントに来てくれる方も少ないと思いきや、完全に読みが外れましたね。

M：1. うれしい誤算でしたね。

2. やはり雨の影響は大きかったですね。

3. 天気予報が外れて、よかったですね。

13 番

F：新年会、サッカー部の山田さん来なかったら、盛り上がらなかっただろうね。

M：1. 山田さんのせいにしちゃ悪いよ。

2. 山田さんが来てくれてよかったよね。

3. 山田さんも参加してたんじゃない？

14 番

M：昨日8歳の孫とアニメ見たんだけど、大人の鑑賞にも十分耐えるもんでしたよ。

F：1. そのアニメ、お孫さんには難しすぎたんですね。

2. ずっと我慢してアニメを見ていたんですか。

3. アニメはもはや子供のものとは言えないらしいですよ。

問題 5

1 番

会社で男の人と女の人が話しています。

M：中山さん、この前マッサージの店の話してたよね。パソコンの使いすぎなのか、肩の痛みに悩まされていて。会社から近いところ知らない？ 定時の6時に会社を出れば間に合うところがいいんだけど。それで、行った人の感想が分かると安心していいな。あと、できれば料金はあまり高くないほうが。

F：そうですか。会社から10分のところに「スッキリ」という店があります。以前通ってましたが、料金も手頃ですし、元スポーツトレーナーが理論に基づいてやってます。腕も確かです。ただ、店は6時半までなんで、早退したほうが無理かもしれません。

M：中山さんが行ってたところなら、安心だな。

F：それから、私の友人が通っていた「さわやか堂」という店も昔からある店でいいみたいです。
凝りをほぐしてもらったとき、ちょっと痛いんですが、肩こりが治ったそうですよ。こ
こは9時半までで会社からは5分です。相場より若干高いですけど。

M：へえ。

F：そういえば、会社から数分のところに「山川クリニック」って病院ありますよね。行った
ことはないんで、よく分かりませんが、病院は健康保険が適用されるかもしれないから、治
療費は安くすむんじゃないですか。私が定時で帰るときはまだやっていますよ。

M：そうか。

F：あと、会社から20分かかりますが「太陽」という店があります。リラックスできるとネット
で評判がいいんです。良心的な値段ということもあって、人気みたいです。時間は8時
までです。

M：やっぱり行った人の感想が分かってるほうがいいな。会社から近くて、定時で帰れば確実に
間に合うってことを優先するか。料金のことはこの際おいといて。ありがとう。今日行って
みるよ。

男の人はどこに行くことにしましたか。

1. スッキリ
2. さわやか堂
3. 山川クリニック
4. 太陽

2 番

食品の会社で上司と社員二人が話しています。

M1：3年前に発売した鶏肉の缶詰、売り上げが横ばいだから、何とかしたいんだ。何かいい案は
ないかな。

F：そうですね。発売直後はテレビコマーシャルのおかげで、一気に人気が出ましたよね。ま
たやってみるっていうのはどうでしょう。人気の俳優やタレントを起用して。

M1：そうだな。みんなに知ってもらえるし、効果は絶大だろうな。

M2：ただ、うちぐらいの規模じゃ、新製品でもないのに大々的な広告は高くついて難しいんじ
ゃないですか。有名人に出てもらったら、なおさら。

M1：そうなんだよな。

F：じゃ、コンテストを開催するのはどうですか。うちの鶏肉の缶詰を使った料理のレシピを
一般の方から公募して、結果をホームページとかに載せるんです。すでに味付けしてある

商品ですが、いろんな料理にもアレンジできることをアピールできますし、テレビコマーシャルに比べたら、経費もぐっと抑えられると思います。

M1：なるほどね。

M2：それより僕はこの際、商品自体を改善するべきだと思います。味付け、発売当初からそのままです。健康志向のお客様も年々増えてますし、塩分量や調味料の配合を見直してみるとかどうですか。

F：今の味付けに慣れているお客様も多いと思いますけど。

M1：そうだな。

M2：じゃ、味のバリエーションを増やすのはどうですか。今は1種類のみですし、やってみる価値はあると思いますけど。

M1：マンネリ化を防ぐためにはいいけど、それも費用がかさみそうだな。やっぱりコストは抑えて、料理の幅の広さを知ってもらえる方法がよさそうだな。それで進めよう。

売り上げを伸ばすために、何をするにしましたか。

1. テレビでコマーシャルを放送する
2. レシピのコンテストを行う
3. 今ある商品の味を改善する
4. 味の種類を増やす

3 番

ラジオでアナウンサーが美術展について話しています。

F1：今日は四つの美術館で現在開催されているおすすめ的美術展をご紹介します。「富田美術館」では17世紀から19世紀にかけて描かれたヨーロッパの風景画展が行われています。ほとんどの作品は日本初公開の貴重なものです。19世紀に最盛期を迎えるまでの風景画の変遷を見ることができます。「アーク美術館」は再生アート展です。空き缶や使用済みのペットボトルなど、廃棄された素材を使った作品が、見る者に訴えかけてきます。「秋山美術館」は森山隆回顧展です。生誕100年を記念し、開催されます。生涯を通して、人を描くことにこだわり続けた、その足跡をたどることができます。最後は、「ポニー美術館」の体感アート展です。展示された作品を、目で見ただけでなく、聞く、触れる、嗅ぐといった体験を通して楽しむことができます。

F2：加藤くん、次の週末、一緒にどこかに行かない？

M：うん、いいね。一人の画家の描く絵がどんなふうに変化していくのって、面白そうじゃ

ない？

F 2 : 私^{わたし}はそれよりもヨーロッパの風景画^{ふうけい が}の変遷^{へんせん}に興味^{きょうみ}あるな。日本^{にほん}に来^くるのは初めて^{はじ}ってもの
も多い^{おお}みたいだし、滅多^{めった}に見^みられないだろうから、この機会^{きかい}に見^みておきたいな。

M : うーん、確かに^{たし}見るチャンス^みなかなかないと思う^{おも}んだけど、僕^{ぼく}、景色^{けしき}だけっていうのはど
うもね。

F 2 : そっか。じゃ、それは、私^{わたし}、会社^{かいしゃ}の帰り^{かえ}にでも一人^{ひとり}で行^いくことにするね。それ以外^{いがかい}だったら、
捨^すてられたものがどんなふうになるかっていうのも興味^{きょうみ}あるんだけど。

M : それ、僕^{ぼく}もメッセージ性^{せい}があって面白^{おもしろ}そうって思った。じゃ、そこにする？ あ、それか、
いろいろな感覚^{かんかく}を使う^{つか}ってのものもあるね。

F 2 : それも実際^{じっさい}に触^{さわ}ったりできて、楽し^{たの}そうなんだけど、すごく人気^{にんき}だって聞いたよ。週末^{しゅうまつ}だ
ときっと込^こんでるから、それは別^{べつ}の機会^{きかい}にしない？

M : そうだね。じゃ、決^きまり。週末^{しゅうまつの}楽し^きみだね。

質問1. 女^{おんな}の人^{ひと}は一人^{ひとり}でどの美術^{びじゅつ}館^{かん}に行^いきますか。

質問2. 二人^{ふたり}は、次^{つぎ}の週末^{しゅうまつ}、どの美術^{びじゅつ}館^{かん}に一^{いっ}しょに行^いきますか。